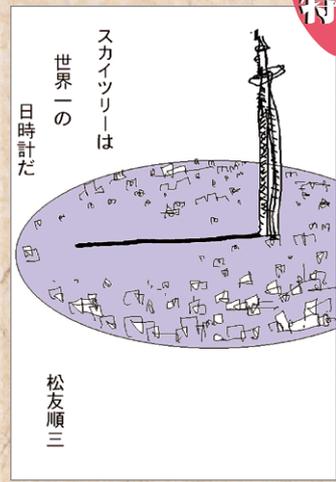


# 川柳アート

選者：川柳アート  
八木健（月刊川柳総合誌）  
「川柳マガジン」三元選者

87

特選



スカイツリーは世界一の日時計だ  
ブームに水をさすようですが、スカイツリーは東京タワーに比べるとデザインはイマイチ。「世界一の日時計」と褒めるか。  
松友 順三（松山市）



天国でまた逢う日まで  
あの世に二種類ありまして、天国に行けば尾崎さんに逢えるかもしれないけれど、別の方だと……、難しいねえ。  
金子 宣（東温市）

佳作



口止めをされてラムネが苦しそう  
ラムネじゃなくて人間の句ですね。お小遣いを父と母が別々に下さる。父さんに黙ってなさい。母さんに言っちゃダメ。ラムネでも買うか。  
前田 重信（愛南町）



検診の結果が良くて生ビール  
酒断ちを頑張ったご褒美ですね。ご褒美は一杯だけですよ。このあと焼酎三杯ですか。元の木阿弥って言うんですよ。  
城導寺しん（八幡浜市）



発芽率が悪いが句の種播いて待つ  
発芽率が悪けりや、たくさん播けばよいのだが、芽になる元がないと辛いところ。例えば発毛剤かけても無駄。  
藤原 白男（今治市）



断捨離で捨てた春着に未練わく  
勝手に添削してみましようね。「男捨離で捨てた男に未練わく」。派手でチンピラ風も良かった。「断捨離で私春着に捨てられる」  
大山喜美子（東温市）



腹空かすことが試食会の準備  
「空腹でふらふらになり試食会」「腹の虫遠慮会釈も無く鳴いて」。ぱくぱく食い溜めをするのか、タイエットを念頭に置くのか……。  
花山 昇（松山市）



節電で威張り出したる扇風機  
ところが、波団扇や扇子たちも「オレタチの時代が来る」と言って混戦模様。そこへ裸が登場する。ワタシが一番だとい時代だ。  
石原 康正（松山市）



読書ノート

ムーンママ（松山市・54歳）

この10年ほど、よく本を読んでいる。最近、読書ノートを作り、読んだ本のタイトルと作者名などを記入している。読後10年もたつと、表紙を見て、「あ、この本読んだ」と思うけど、内容が思い出せなかったり、買った後で「これ、読んだことあった」と悔しい思いをすることがあった。そういう時に役立つのが読書ノート。重宝している。

家族が増える

広子ヨシ（鬼北町・51歳）

今年の母の日、3月に結婚した息子とお嫁さんからブラウスが届いた。ポッチャリしてきた私に合うデザインで、それなりに気を使ってくれたのだろう。そして父の日には敷きパッドが送られてきた。単身赴任中の夫へ送ると、うれしそうに電話があった。家族が増えるって、なんてステキなことだろう。次は孫かな。知晶ちゃん、家族になってくれてありがとう！

幸せな時間

シヨコラ（西予市・48歳）

私は、新聞の中に分譲住宅やマンションのチラシ広告が入っていたら、やたらワクワクする。この歳になっても、まだ夢を見ている。間取りを見ながら「私だったら、ここに何置こうかなあ〜」などと、あれこれ1人で妄想にふける。夢は夢になりつつも、私にとっては元気の素であり、幸せな時間だ。

### お便り募集

○川柳  
テーマは自由。未発表のオリジナル作品に限ります。採用された作品には選者・八木健さんが切り絵やCGを使った「川柳アート」を作り、本誌に掲載の上、採用者にプレゼントします。  
○ひろば  
エッセーなどを募集しています。テーマは自由、200字以内。誌面の都合上、原稿を割愛、修正する場合があります。ご了承ください。

ください。採用の方には、1,000円分の図書カードをお送りします。  
川柳とひろばのあて先は下記の通りです。住所、氏名、電話番号、性別、年齢をお書きください（ペンネームも可。必ず氏名を記入してください）。  
※ご応募いただいた個人情報、適切に取り扱います。  
〒790-8511 松山市大手町1丁目12-1  
アクリート編集室 通信係  
Eメール accrete@enp-sc.jp